



学校坂道

校長だより 2026年(令和8年)1月15日



言葉のちから 無限大！

先日、第25回広島県公立学校校長会連合会研究大会に参加しました。その際、日本ペップトーク普及協会 代表理事 岩崎 由純 さんの講演を聞かせていただきました。「言葉のちから 無限大！」と題したそのお話は、ユーモアたっぷりで元気のいただけるものでした。感想も含め、その一端を紹介させていただきます。たくさんの出版物等もありますので、詳しくは調べていただけたらと思います。

ペップトークとは、「激励演説」「応援演説」であり、誰かを意図的に勇気づけたり、夢中にさせたりするトークだと定義づけられ、スポーツの世界では試合前や試合中に監督やコーチ、キャプテンやリーダーによる激励の声かけのことだと、数々の具体を挙げていただきました。その中の一つとして…

一般的なペップトーク	子育てにも使えるパターン	大谷翔平選手のWBC決勝戦前のスピーチ
受容	禁止	僕から一個だけ。… 憧れるのをやめましょう。 ファーストにゴールド・シュミットがいたりとか、センター見たらマイク・トラウトがいるし、外野にムーキー・ベツツがいたりとか、まあ野球やっていれば誰しもがこう聞いたことあるような選手たちがやっぱりいると思うんですけど、
承認	理由・目的	今日一日だけは。やっぱ憧れてしまったらね、やっぱ超えられないんでね。 僕らは今日超えるために、…トップになるために来たんで。
行動	行動	今日一日だけは、彼らへの憧れを捨てて、 勝つことだけを考えていきましょう。
激励	激励	さあ、行こう。

はじめに、してほしくないことを明言し、みんなが共感できる具体的な話をしています。【受容】

次に、行動に導く納得できる理由と自分たちの真の目的をことばにしています。【承認】

さらに、はじめの内容を繰り返し、できること、みんなで一緒にしたいことをことばにしています。【行動】

そして、最後に手を打ちながら大声でみんなの背中を押しています。【激励】

との説明をしていただきました。

納得するとともに、できることを前向きな表現でことばにし、可能性をことばにする…。
そのことばのもつ「力」を感じることができました。

学校という教育の場で、「ことば」にこだわっていきたいと改めて思いました。

聴す

何と読むか分かりますか？と問われました。読みも含め、その意味を知り、驚くとともに、そうした姿勢で日々臨みたいと思いました。